

プレゼンテーション

MISAKI YOSHIMOTO 2024.12.19

目次

1 ビジネス背景

2 目的、目標

3 開発アプローチ

4 要件定義

5 デモ

6 リスクと対策

7 結論

ビジネス背景

- ・現代社会におけるストレスと不安の増加
- 精神的な健康を改善するための瞑想の人気の高まり
- ・ユーザーが手軽に瞑想を実践できるアプリの需要

課題:

- ・瞑想の習慣化を助けるツールが不足
- ・既存のアプリでは機能が不十分

ビジネスニーズ:

ユーザーの瞑想をサポートするためのシンプルで 効果的なアプリの提供

目的、目標

目的:

- ユーザーが簡単に瞑想セッションを設 定し、リラックスできる環境を提供
- ・瞑想の効果を最大化するためのタイマー機能と 音楽再生機能を統合

- 日標: ・瞑想時間を自由に設定できる
 - ・定期的に瞑想セッションの履歴を保存し、進捗をトラッキング
 - ・タイマーが終了すると音楽を自動再生
 - ・アプリの使いやすさを追求

開発アプローチ

開発環境:

使用技術: Spring Boot, HTML/CSS/JS, PostgreSQL

開発ツール: Eclipse (IDE), Git (バージョン管理)

システム設計:

MVCモデルに基づく構築で、タイマーと音楽 機能を組み合わせて瞑想セッションを管理。

開発方法:

アジャイル開発で段階的に機能追加を行い、テストを繰り返して最終調整。

要件定義

機能要件:

- ・ 瞑想時間の設定
- ・音楽再生機能(5種類のランダムな音楽)
- ユーザーインターフェースのシンプル化
- ・瞑想セッション記録(将来の機能追加予定)

非機能要件:

- ・高い可用性
- ・シンプルで直感的なデザイン
- レスポンシブ対応

デモ

ユーザーが瞑想時間を入力し、スタートボタンでタイマーと音楽が開始。



Start Your Meditation Session

Meditation Duration (minutes):

3 Start Meditation



音楽はランダムで再生され、カウントダウンが始まり瞑想終了後にアラートが出ます。

Relax and Meditate

3

Time Left: 2:46

Playing relaxing music for your session...



リスクと対策

リスク:

- ・音楽再生におけるバグ
- サーバーの負荷がかかる場合

対策:

- ユーザーフィードバックに基づく定期的なアップデート
- パフォーマンステストによる最適化

が 大 大 下 に 所

開発の成果:

主要機能である瞑想 タイマーと音楽再生 が正常に動作し、ユ ーザーにリラックス できる環境を提供で きるアプリが完成。

今後の展望:

・ 瞑想セッションの記録と瞑想履歴 の表示機能を追加予定。ユーザー インターフェースをさらに改善 し、より多機能な瞑想サポートツ ールとして進化させる。

ありがとうございました!

Thank you for listening to my presentation!

